

平成29年4月に二宮尊徳記念館が開館しました。ここは、幕末期の日光神領仕法の拠点であり、尊徳終焉の地となった「今市報徳役所」の跡地にあります。ぜひ皆さんも報徳の教えを学びに足を運んでみてはいかがでしょうか。

●エントランスホール

尊徳に関する書籍が200冊以上置かれています。漫画や絵本から専門書まで見ることが出来ます。



エントランスホール

尊徳研究は現在、海外にも広がっており、中国語に翻訳された書籍もあります。

また、昭和2年発行の二宮尊徳全集など、貴重な書物も展示しています。

●記念館内部

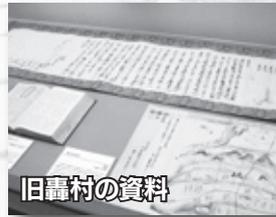
尊徳の歩んだ人生、報徳思想が学べるスペースです。当時の貴重な資料が見学できるほか、企画展などが



記念館内部

開催されます。

また、尊徳の息子・弥太郎の目録で作られたショーツムービーを見ることができ、映像を通して、尊徳の生涯や当時の様子を知ることが出来ます。



旧農村の資料

●報徳役所書庫

記念館の外には、1859年(安政6年)に建てられた書庫を見ることが出来ます。報徳役所関係で唯一現存する建物で、当時1万冊以上の書物が保存されていた書庫は、現在はとれない板橋石が使われています(市指定文化財)。



報徳役所書庫

開館時間…午前9時〜午後6時(入館は5時15分まで)
休館日…月曜日・祝日・年末年始(月曜日が祝日の場合は、翌日も休館)
入館料…無料
〒321-1261 日光市今市304-1 ☎(25)7333

全国報徳サミット日光市大会

平成29年11月11日(土)に全国の二宮尊徳ゆかりの自治体関係者や市民が集まる「第23回全国報徳サミット日光市大会」を、今市文化会館で開催しました。

日光市での開催は8年ぶり3回目で、北は北海道豊頃町、南は静岡県掛川市まで、13市町から約950名が参加し、「報徳仕法に学ぶ輝く未来のひとつくり・まちづくり」をテーマに、講演やパネルディスカッションを行いました。

「報徳学習発表」のコーナーでは、轟小学校の4年生が、地元と尊徳のつながりについて、目頃から学んでいる成果を劇を交えながら発表しました。また、「日光尊徳きらり」が作製した金次郎すごろくについての発表もありました。両団体の発表には参加者から大きな拍手が送られました。



▲轟小学校4年生の発表



▲「日光尊徳きらり」の発表



▲開会に先立ち披露された、川俣地区の民俗芸能「川俣の三番叟恵比須大黒舞」

報徳の教えの「共同一致」…万物は全て他との連携協力なしに生きられない。推譲の心を持ち、互いに協力し合うことが大切である。



市内の小学校4年生は、社会科授業の中で、「郷土の発展に尽くした人たち」として、二宮尊徳(金次郎)の学習を行っています。しかし、今でも尊徳と言えば、薪を背負い本を読む、勤勉な少年の姿を思い浮かべる方が多いようです。

そこで、平成29年4月、多くの方に尊徳の実像を知ってもらうことを目的に、「二宮尊徳記念館」をオープンしました。当館は、「歴史民俗資料館」と「市民活動支援センター」との併設となっており、尊徳の事績や報徳の教えを学習する場として、また、報徳の教えを



文化財課長
歴史民俗資料館・二宮尊徳記念館長
さいとう のぶよし
齋藤 信義 氏

※ 18・19 ページに「番外編・二宮尊徳まちあるきマップ」を掲載しています。こちらをあわせてご覧ください

鬼怒川小学校	下原小学校	日光小学校	清滝小学校	野口小学校	中宮祠小中学校	所野小学校
小来川小中学校	今市小学校	今市第二小学校	今市第三小学校	南原小学校	落合東小学校	落合西小学校
大桑小学校	小百小学校	大沢小学校	大室小学校	猪倉小学校	小林小学校	落合中学校
大沢中学校	小林中学校	明神保育園				

**日光市内
金次郎像あれこれ**
小中学校を中心に金次郎像を集めました

この特集について かわくは
秘書広報課 広報広聴係 ☎(21)5135

報徳の教え®「積小為大」…大きな目標を達成するには、小さなことを疎かにせず、丹念に積み重ねていくことが大切である。